# 百(もも)のおたより



@ @ o

百)という字は「もも」と読めて『ふれあいセンターもも』の名前の由来でもあります。 《百(もも)のおたより≫は「百歳になっても元気に過ごせるように」という思いを 込めてお届している、ふれあいセンターももからの情報紙です。

### 南大江地域にある集合住宅のつどいの場を紹介します!

1950 年から 1962 年までに建設された法円坂住宅は、『コーシャハイツ法円坂』として新しくなり

2008年1月から35号館・36号館、

2011 年 11 月から 37 号館の管理が始まっています。









### 「健康長寿」を目指した地域活動をすすめる住民の皆さまにお話を聞きました!



#### 食事会についてお聞きしました!

「10年前からふれあい食事会をしています。 1年間、地域の会館の食事会に通い会館まで 遠いと住民の方の意見を聞いて、有志の皆さん でがんばってマンションの集会室で開くことが できるようになりました。」

皆さまのお力で月1回バランスの取れた食事と お話ができる集いの場所をつくられています。

百歳体操についてもこんなお声がありました! 「部屋から出るきっかけになる」「関節の動きが よくなった」「皆でやるから体操が続けられるし、 仲良く話ができる」



法円坂振興町会 会長 川俣さん







### 「社会参加と健康」について考える講座を開催しました!

## 正しいウォーキングでまち歩き

昨年 11 月にふれあいセンターももにおいて、全 4 回の連続講座が開催されました。 「健康寿命の延伸」のためには「楽しみながら活動をする事」「自分のできる社会参加をする事」「ワクワクできるような毎日を過ごす事」が大切だということを学びました。

講座は終了しましたが、参加者同士のつながりができたので、「自身の健康について考えながら、 健康づくりを広めるグループ」としてこれからの活動を考える定期的な集まりも行われています。

#### 講義「健康寿命の延伸、社会参加」について



心身が元気 でいるための 第1歩は、 「社会参加」 です。

関西国際大学教育学部 教育福祉学科講師 岩本裕子氏

#### 正しい歩き方講座「ウォーキングの極意を学ぶ」



正しく歩く為の 筋肉は、日常生活 の中のちょっとし た工夫で身につけ られます。

スポーツクラブ NAS 株式会社 スポーツ健康医科学研究室 室長 後藤真二氏

#### まちあるき「中央区の歴史めぐり」



男性ボランティアグループ 「年中夢求隊」代表 青木善雄氏

例

え

ば

#### ふりかえり&交流会「社会参加と健康について考える」



人のために働 くことが健康の 素になる。

参加者同士で今後のことについて考えました!

### 生活支援コーディネーターって?

○高齢者の皆様の「あったらいいな」や「やってみたい」のお手伝いをしています。

・健康づくり&仲間づくり + 地域の空きスペース ⇒ 体操教室を立ち上げ。

・電球の取り換えが大変 + それならお手伝いできそう ⇒ 地域支え合いグループの立ち上げ。

○地域の助け合い活動を始めるお手伝い、気軽に立ち寄れる居場所づくりなど「こんな活動をやってみたい」「こんなことなら自分にでも出来る」など、皆様のお声をお聞かせください。

社会福祉法人大阪市中央区社会福祉協議会(担当:生活支援コーディネーター)

【所在地】中央区上本町西2-5-25 【電話】06-6763-8139

【ホームページ】http://www.osaka-chuo-syakyo.jp/ (スマートフォンからはコチラ)

